

## 採点基準 英語

\*この採点基準では、部分点・別解の判断を要する問題のみ取り上げています。ここに取り上げられていない問題には部分点は生じず、配点分の得点を与えるか、0点となります。

### ◆採点上の原則

\*各問の基準として別記がない場合は、次に従うものとする。

- ①原則として減点方式により採点する。減点が配点を上回った時点で採点を終えてよいものとする。なお、減点箇所には、波線や山カッコなどを入れる。
- ②制限字数を超えている（解答欄をはみ出している）ものは適宜減点。（句読点は含まず）
- ③誤字・脱字は、1つにつきマイナス1点。但し、旧字の送り仮名や「ら」抜きなど、意味の取り違えが生じない場合は減点しない。また、指示がない場合、句読点の有無に関する誤りは、不問とする。
- ④解答例と差異があっても、内容が大きく捉えられているものには点数を与える。

同じ単語や漢字の間違いは1回のみ減点。

### 3 長文記述問題（配点 60点）

問1 12点

【設問】 下線部(1)の理由を、60字以内の日本語で説明せよ。

【解答】 ドップラーの場合とは違って、メンデルが携わっていた生物学には、体系的な根本原理が欠けているように思われたから。

【基準・配点】

- 以下に言及のない（誤字などの）ミスは、1つにつき原則-1点。
- カタカナ・ブランク・英語の抜き出しはマイナス1点。
- 虫食い答案は採点するが、明らかな立消え答案（生物学は、など）は部分点0点。

部分	点数	-0点（許容）	
① ドップラーの場合とは違って	3	ドップラーの研究と違って/ドップラーの表記ゆれ（ドプラー、ドプラ） / ドップラーの物理学における実験と違い / 物理学と違って 字数内に収まっていれば、「人為的な実験を通じて自然界に見られる現象の背後にある自然法則を明らかにしてみせた」といった内容説明があってもよい。	ドップラーもしくは物理学との対比が含まれないものはマイナス3点。 対比は述べられているが、「物理学」vs「生物学」という名称に触れていないものはそれぞれマイナス1点。 「～に対して」といった対比を表す表現を使えていないものはマイナス2点。「ドップラーのものよりも」といったように、「比較」となっているものもマイナス2点。

			「物理では全現象が自然法則に基づいている」など、本文に確認できない内容を述べたものはマイナス1点。
② メンデルが携わっていた生物学には	4	メンデルの生物学 / メンデル自身が関わっていた / 自身が専門とする生物学には	「メンデル」あるいは「自身」に関する言及のないものはマイナス1点。「生物学」に関する言及のないものはマイナス2点。
③ 体系的な根本原理が欠けているように思われたから	5	体系的な基本的原理 / ～は純粹に記述的なものであり、組織化に根本的な論理が与えられていなかった 「記述的」という内容について、「あくまで観察によるものだった」と言い換えているものは、不完全ではあるが、減点はしない。	「野性的で、生い茂った庭のような」という比喻のみで説明したものはマイナス2点。比喻も含めて、「根本的な原理に欠けていた」という内容を書いているものは減点なし。 比喻を現実のように解釈して記述したものはマイナス3点。 「何の説明にもならない」といった記述はマイナス3点。 「生物学では論証も実験もできない」といった本文に確認できない内容を述べたものはマイナス2点。 「メンデルが生物学のあり方を批判した」といった本文に確認できない内容を述べたものはマイナス1点。

\*③について、当時の生物学の主流であった分類学に言及し、その研究手法が記述的であって、機械論的ではなく、分類方法の背景にある理屈や分類そのものの一貫性や忠実性への疑問が生じかねないものであったことを述べてもよい。

\*③について、「メンデルの実験や検証は野蛮で野放図に生い茂った庭のようだった」など、生物学全般ではなく、メンデル個人の特徴について説明しようとしたものはマイナス3点。

\*「生物学には、物理学と違って、根本的な系統立てる分類がなく」など分類という作業が生物学と物理学に共通するもののように説明されているものはマイナス3点。

問3 8点

【設問】 下線部(3)の指す内容を、35字以内の日本語で説明せよ。

【解答】 自家受粉によって親株と全く同じ形質をもった子孫を生み出すエンドウの品種 (35字)

【基準・配点】

- 以下に言及のない(誤字などの)ミスは、1つにつき原則マイナス1点。
- カタカナ・ブランク・英語の抜き出しはマイナス1点。
- 虫食い答案是採点するが、明らかな立消え答案(「親と」, など)は0点。

部分	点数	-0点(許容)	-1点
① 自家受粉によって	1	それ自身で繁殖すると	
② 親株と全く同じ形質をもった子孫を生み出す	5	親世代と / 親と 形質 / 性質	「同じ」に言及のないもの / 「形質」に言及のないもの / 「親株と」に言及のないもの / exactly を形容詞と間違えて訳したもの / identical を誤訳したもの
③ エンドウの品種	2	種 / 株 / エンドウ豆	「完璧に分析されたエンドウ」など本文には確認できない内容が含まれたもの

\* 「同じ形質を生み出すこと」「～という実験結果」「対立する形質を持つエンドウ豆を形質ごとに分けてそれぞれを育てた」など、founding material の説明になっていないものはマイナス2点。

\* 「～エンドウ豆の子孫」「子孫であるエンドウ豆」など、エンドウの品種ではなく、生み出された子世代のみを示す書き方になっているものはマイナス1点。

\* 「7つの形質について、それぞれ2種類のバリエーションをもつエンドウ」といったように、結局のところメンデルが実験材料としてそろえた「純系」のエンドウの説明になっていないものはマイナス5点。

\* 「同じ花の色のエンドウ」など、「子孫を生み出す」という点が抜け落ちたものはマイナス3点。

\* 「特定の子孫を残せるエンドウ」など、「親株と全く同じ」という内容を表せていないものはマイナス2点。

問4 8点×2=16点

【設問】 下線部(4)で示された「メンデルの疑問」を解決するべく行われた実験のうち、1番目の実験の内容とその結果を、それぞれ40字以内の日本語で説明せよ。

【解答】 [内容] 純系のエンドウ同士を交配し、生み出された雑種において7つの形質を観察した。(37字)

[結果] 7つの形質それぞれについて、親株のもつ2種の形態の一方のみが雑種に遺伝していた。(40字)

【基準・配点】

- 以下に言及のない(誤字などの)ミスは、1つにつき原則-1点。
- カタカナ・ブランク・英語の抜き出しはマイナス1点。
- 虫食い答案是採点するが、明らかな立消え答案(「純系のエンドウ」など)は部分点0点。

[内容]

部分	点数	-0点 (許容)	-1点
① 純系のエンドウ同士を交配し,	4	形質の異なるエンドウ同士の交配を繰り返し / 対立形質をもつエンドウ同士を交配し	形質について具体例で説明したもの / 「何世代にもわたって」など、1 番目の実験の枠外に関わる記述
② 生み出された雑種において	2	雑種に	
③ 7つの形質を観察した	2	どのような形質が現れるか観察した / その形質を観察, 記録した / 形質の変化を調べた / 混合された形質をもつか調べた形質 / 性質	「7つ」に言及のないもの / 特定の形質のみについて言及しているもの / 「そのままの形質を持つか調べる」など意味が不明なもの

\* 「別の遺伝子同士をかけ合わせて」など、不正確な記述はマイナス 2 点。

\* ②、③について「どんな植物が誕生するのか見る」といったように、形質に着目したことが端的に述べられていないものはマイナス 2 点。

\* 「生み出された雑種に中間の性質は現れるのだろうか」など、実験の目的、動機について説明したものはマイナス 4 点。

[結果]

部分	点数	-0点 (許容)	
① 7つの形質それぞれについて,	1		「7つ」に言及のないものはマイナス 1 点。
② 親株のもつ 2 種の形態の一方のみが雑種に遺伝していた	7	雑種の第 1 世代では、個々の遺伝形質が全く混ざり合わなかった / 雑種の形質は中間的なものではなく、親の形態のいずれかに似ていた / 形質 / 性質	特定の形質のみについて言及しているもの

\* ②について、この実験の時点ではまだわかっていなかった「優性」「劣性」といった用語を用いて記述したものも減点しない。

\* ②について、「背丈の高いエンドウからは背丈の高いエンドウが生まれた」「丸い種子からは必ず丸い種子ができ」「自らの形質を示した」など、形質の異なるエンドウ同士をかけ合わせたという前提が崩れる記述になっているものはマイナス 2 点。

問5 10点

【設問】 下線部(5)の内容を、40字程度の日本語で説明せよ。

【解答】 7つの形質それぞれについて、2世代目では消えていたものが3世代目の一部で再び現れた。  
(42字)

【基準・配点】

- 以下に言及のない(誤字などの)ミスは、1つにつき原則マイナス1点。
- カタカナ・ブランク・英語の抜き出しはマイナス1点。
- 虫食い答案は採点するが、明らかな立消え答案(「7つの形質」, など)は0点。

部分	点数	-0点(許容)	-1点
① 7つの形質それぞれについて、	1		「7つ」に言及のないもの / 特定の形質のみについて言及しているもの
② 2世代目では消えていたものが	4	交配種同士を交配すると、発現していなかった形質が再び発現しうる(②と③を合わせたもの)	
③ 3世代目の一部で再び現れた。	5		

\* 「潜在的な劣性遺伝が存在する」など、必ずしも本文で使われていない表現であっても、大きく間違った内容でなければ減点しない。

問6 10点

【設問】 下線部(6)について、ドップラーの研究とメンデルの研究に見出すことのできる共通点を、50字以内の日本語で説明せよ。

【解答】 世界における混沌として複雑な現象の背後にある自然法則を、極めて人為的な実験を通じて明らかにしたこと。(50字)

【基準・配点】

- 以下に言及のない(誤字などの)ミスは、1つにつき原則マイナス1点。
- カタカナ・ブランク・英語の抜き出しはマイナス1点。
- 虫食い答案は採点するが、明らかな立消え答案(「親と」, など)は0点。

部分	点数	-0点(許容)	-1点
① 世界における混沌として複雑な現象の背後にある自然法則を	6	一見無秩序に見える現象を / 根底にある摂理・原理を / 法則のないように見えるところから	「根底にある」「背後にある」といった説明がないもの
② 極めて人為的な実験を通じて明らかにしたこと	4	入念に計画された実験を通じて分析し / 人工的な条件下で実験を行うことで / 人間の手による	artificial に言及していないもの、もしくは訳し間違えたもの

\* 「実験によって法則の存在を明らかにした」という大枠が書けているものは、評価して採点する。

\* 「によってのみ」などは減点しない。

\* 「実験によって～がわかる」など、能動的な行動という書き方になっていないものはマイナス1点。

**4 長文空所補充問題 (配点 30点)**

問1 3点×9=27点

【設問】 空所 ( A ) ~ ( I ) に入る最も適切な動詞を下の語群から選び、必要ならば正しい形に直して1語で解答欄に記入せよ。1つの単語を複数回使ってはならない。

【解答】 (A) spreading (B) expected (C) marked (D) exceeding (E) found  
(F) carrying (G) sparked (H) accounting (I) pushing

【基準・配点】

- 選択すべき単語の間違いは0点。
- スペリングの間違いは1カ所につきマイナス1点。
- 語形変化の間違いはマイナス1~マイナス2点。  
(A) spread, spreads はマイナス1点。spreaded はマイナス2点。  
(B) expect, expects, expecting はマイナス1点。  
(C) mark, marks, marking はマイナス1点。  
(D) exceeded, exceed, exceeds はマイナス1点。  
(E) find, finds, finding は-1点。finded はマイナス2点。  
(F) carry, carries, carried はマイナス1点。  
(G) spark, sparks, sparking はマイナス1点。  
(H) account, accounts, accounted はマイナス1点。  
(I) push, pushes, pushed はマイナス1点。  
減点の事例で、さらにスペルミスがある場合は、さらにマイナス1点(carrys など)。

問2 3点

【設問】 下線部(1)の単語の意味を答えよ。

【解答】 卵を産むニワトリ (産卵鶏)

【基準・配点】

- 以下に言及のない(誤字などの)ミスは、1つにつき原則マイナス1点。
- カタカナ・ブランク・英語の抜き出しはマイナス1点。

部分	点数	-0点(許容)	-1点
① 卵を産む	2		
② ニワトリ	1		

**5 和文英訳問題 (配点 20 点)**

**【基準】**

- 単語・熟語の訳間違いはマイナス 1 点(同じ語のスペリングが 2 度以上間違っている場合は、1 回だけ減点)。
- 副詞の位置は変更可能。

◎ 下線部(1) 8 点

「悲劇的な出来事や喪失から立ち直る素早さに、人によって大きな差があるように見えるのはなぜか？」

(1) Why do some people seem to recover from tragic events and loss much more quickly than others?

**【別解】** Why is it that there seems to be a huge difference in the speed at which people bounce back from tragedy and loss?

要素	配点	×減点(特記事項)	減点なしの例
① ~のはなぜか	1	疑問文における倒置を正しく使えていないもの	Why do some people seem to do ~? / Why is it that some people seem to do ~? / Why does there seem [appear] to be ~? / Why does it seem [appear] that ~? / How come different people ~? / What is the reason that ~? など
② ~素早さに人によって大きな差がある	3	「大きな」に相当する語が抜けているものはマイナス 1 点。	some people ~ much more quickly than others / there is a huge [considerable, significant, big, enormous, great, immense, substantial, marked, sharp, profound] difference in the speed at [with] which people ~ / there is a wide variation in how quickly people ~ / different people ~ at very different speeds / the speed at which people ~ varies [differs] greatly from one person to another [from person to person] / a huge difference exists in how fast people ~ など
③ ~ように見える	1		it seems [appears] that ~ / S seem [appear] to do ~ / seemingly [apparently] ~ など
④ 悲劇的な出来事や喪失から立ち直る	3		recover from tragic events and [or] loss / bounce back from tragedy [tragedies] and [or] loss / rebound from disastrous events and [or] losses / recuperate from devastating events and [or] losses / move on from miserable events and [or] losses / heal from catastrophic events and [or] losses など

◎ 下線部(2) 12 点

「回復力をもつということが意味するのは、困難を感じないということではない。むしろ、それは他者よりも素早くそれに対処する良い方法を見つけているということなのだ。」

(2) Being resilient does not mean that one does not feel difficulties. Rather, it just means that they find better ways of coping with them more quickly than others.

**【別解】** Being resilient means that you find good solutions to problems faster than others, not that you don't find things difficult.

要素	配点	×減点(特記事項)	減点なしの例
① ~は A ではない。むしろ、それは B ということなのだ	1		Being resilient does not mean A. Rather [Instead], it means B. / Being resilient means B, not A. / Being resilient does not mean A, but it means B. など
② 回復力をもつということが意味するのは、困難を感じないということではない	6	「回復力」を文脈と関係なく書いたものも、英語として正しければ減点しない / difficulty も可	Being resilient does not mean that one does not feel [experience, face] difficulties / Having resilience doesn't mean that you don't find things difficult / Being resilient doesn't mean that you are immune [protected, safe, free] from troubles / If you are resilient, it doesn't mean that you aren't impacted [affected] by difficulties / Being resilient doesn't mean that you are unaffected by challenges / Being resilient doesn't mean that you are not subject [susceptible, subjected, vulnerable] to challenges など
③ 他者よりも素早くそれに対処する良い方法を見つけている	5	earlier も可。	they find better ways of coping with them more quickly than others / you find good solutions to problems faster than others / you find better ways to deal with them more quickly than others / you've found effective ways to address [handle, manage] them more quickly than others / you work out [figure out] a better way to come to terms with them more quickly than others など

以上